どんぐり村のこみ・すく通信は、更別村のホームページ、Facebook に掲載されています

どんぐり村のこみ・すく通信

令和 6年 6月 10日発行 令和6年度 第 6 号 更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんはの学校成選回の活動な紹介くその2〉 JAさらべつ音を訳と更小5年生

5月27日、JAさらべつ青年部の皆さん のご協力をいただき、更別小学校5年生が力 ボチャの種まきをしました。

学にれ赤をす部とのんで校来た澤中る1事森前畑農ての部心青3務田もを



耕し、地温を上げるためマルチ(プラスチックフイルム)をかけて準備をしてくれていました。

カボチャの種は、「ケント」(収穫時期がずれても大丈夫な種類)とハロウィン用のカボチャ。子どもたちは種を渡され、丁寧に教えてもらいながら一つ一つの種をまきました。

今年はその他に、ミニトマトの「あまっこ」 の苗ととうもろこしも植えました。実りの秋 が楽しみですね。



JA青年部は、農業を通じて地域に根ざした社会貢献に取り組んでいます。更別村では、学校・園等と連携し、作物の播種・収穫・加工の食育活動等を推進しています。

起きますか?」など。てるのに難しいことは?」「朝は何時にてるのに難しいことは?」「朝は何時にていました。

上更小児童保護者。地域の方とときに固道治いの土管に花道え

5月23日、上更別小学校全校児童が保護者・地域の皆さん20名のご支援をいただき、 国道沿いの270本ほどの土管に850本の 花を植えました。

当日植えたのはマリーゴールドとサルビア。 ご支援のお陰で、短い時間で終了することが できました。



この後は子供たちが中心となって学級ごとに お世話をするそうです。

東中でおるいで実施「はない」では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の最初では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の第一日本の表現では、1000年の表現では、1000年の第二日本の表現では、1000年の第二日本の表現では、1000年

5月16日に、更別中央中学校の全校生徒が「更中ごみ拾い隊」の活動をしました。地域への感謝を示すとともに、ボランティア精神を養うことを目的としています。

今年は体育祭の組団の4つに分かれて、街の中を中心に、南4線の高規格道路の方面まで範囲を広げ実施しました。団としてのまとまりをもってごみを拾っていました。

